

九州がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン
長崎大学 記念講演会
平成26年2月10日(月) 18:30
長崎大学医学部 良順会館1階 専斎ホール



開会挨拶
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科長
小路武彦先生



研究課題発表 座長
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科薬物治療学教授
塚本和弘先生

荻原幸宏さん(放射線診断治療学4年)
塵肺患者におけるProgressive massive fibrosis:
肺癌との鑑別におけるMRIの有用性





林田咲さん（口腔腫瘍治療学1年）
「長崎大学がんプロ地域貢献医師・歯科医師
コース離島・僻地病院実習」

船原 まどかさん（口腔腫瘍治療学2年）
「平戸市民病院での研修を終えて」



森下 暁さん（健康推進看護学修了）
「外来で化学療法を受けている高齢がんサバイ
バーの療養生活における心理的特徴」





特別講演
九州大学大学院医学研究院
九州連携臨床腫瘍学講座教授
馬場 英司先生
「国際連携による胃癌化学療法の開発」





閉会挨拶
長崎大学医歯薬学総合研究科臨床腫瘍学教授
芦澤和人先生



59名の方に参加いただきました。その他に、テレビ会議システムを通して、福岡大学、九州大学、大分大学の皆様にご参加いただきました。
九州大学よりお越し頂いた馬場英司先生、ご参加頂いた皆様、ご協力頂いた関係者の皆様に深くお礼申し上げます。